

オンラインでアシストスーツの悩みを相談できる 企業向け「相談窓口(コンシェルジュ)」を協会公式サイトに新設! ～体験会や講演会の実施など対面サポートへもつなぐ新サービス～

一般社団法人アシストスーツ協会(所在地:東京都中央区、代表理事:飯田成晃)は、当協会公式ホームページ内に、企業向けの「アシストスーツ相談窓口(コンシェルジュ機能)」を正式にオープンいたしました。本窓口は「アシストスーツには興味があるけれど、自分の悩みに合うのがどれかわからない」「体験会に行きたいけれど、なかなか時間が合わない…」といった声にお応えし、気軽に相談していただけるように新設したものです。



アシストスーツ相談窓口 URL <https://assist-suit.org/support-desk/>

■「アシストスーツコンシェルジュ」できること

中立的な立場の協会スタッフが、皆さまのお悩みを丁寧にヒアリング。最適なアシストスーツの選択・導入をサポートします。

① 最適なタイプのご提案

作業内容や身体の痛みに合わせ、どのタイプのアシストスーツが適しているかアドバイスします。

② 導入の第一歩をサポート

選び方や比較のポイント、予算感などの疑問にお答えします。

③ 体験・購入への橋渡し

より深く知りたい方には、適切な体験会の開催やメーカーのご紹介もおこないます。

④ 講演会のご依頼

中立的な立場の協会スタッフや公認の理学療法士による講演も承ります。

■相談窓口の利用方法

方法:専用フォームから随時受付 ※専用フォームは[こちら](#)からお願いいたします。当協会スタッフよりメールで返信
費用:無料

対象者:企業/団体/官公省庁などのご担当者

<本リリースに関するお問合せ先>

一般社団法人アシストスーツ協会 事務局 近藤(株式会社ダイドー)
メールアドレス:info@assist-suit.org

■ページ開設の背景

当協会ではこれまで、実際に製品に触れていただく「出張体験会」を中心に普及活動を行ってきました。しかし、多くの方から「そもそも自分の現場に合う種類が分からない」「導入の進め方が分からない」といった“体験会以前”的段階での悩みが寄せられていました。

そこで、より気軽に、より身近に専門的なアドバイスを受けられるよう、本相談窓口を設置する運びとなりました。

■アシストスーツ協会よりメッセージ

私たちは、アシストスーツを「特別な道具」から、誰もが当たり前に使える「身近なパートナー」に変えていきたいと考えています。まずは、あなたのお悩みを聞かせてください。コンシェルジュがお待ちしております！

■アシストスーツとアシストスーツ協会

アシストスーツとは着用することで通常以上の力が出るといったパワーアップの為のツールではなく、電動・非電動に限らず、運動・静止状態の身体にかかる負荷を軽減する目的で開発されたものを指します。物流、建設、製造、農業、漁業、医療、介護など様々な業界において、人の手による作業が必要な現場での身体負荷を軽減することができます。昨今、人手不足や高齢化が深刻な社会課題として顕在化している中、作業時間の短縮や業務効率化、高齢者・女性の就労支援に繋がる一助として、アシストスーツ市場の拡大が期待されています。

当協会は、2022年11月、アシストスーツ関連企業が協力してアシストスーツ製品の認知度向上、市場形成、啓蒙活動を行う目的で任意団体として設立しました。まずは、どのようなものか分からない、どれを試せばよいか分からないといった方々に向けて、一度にアシストスーツを比較・体験することで、導入の第1歩を踏み出していただけるよう、合同体験会を実施して参りましたが、今後、本取組を強化していく他、アシストスーツの評価指標・導入指針の制定等を行っていくため、2023年7月7日にアシストスーツ協会を一般社団法人化いたしました。

【アシストスーツ協会 概要】 <https://assist-suit.org>

協会名:一般社団法人アシストスーツ協会

代表理事:飯田 成晃

所在地:〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目12番4号 N&E BLD.6F

会員企業:会員企業10社(2025年4月時点)

アルケリス株式会社、株式会社イノフィス、株式会社加地、株式会社ダイドー、日本シグマックス株式会社、ダイヤ工業株式会社、倉敷紡績株式会社、株式会社 Asahicho、朝日インテック株式会社(フィルメック株式会社)、株式会社テラバイト、株式会社ユタカ技研



＜本リリースに関するお問合せ先＞

一般社団法人アシストスーツ協会 事務局 近藤(株式会社ダイドー)

メールアドレス:info@assist-suit.org